

《東武博物館主催》  
向島文化サロン  
ご案内



講師 **渡辺憲司**

わたなべ けんじ

1944年函館市出身。立教大学文学部卒業後、横浜市立商業高校(定時制)・私立武蔵中学高校・梅光女学院大学・立教大学・立教新座中学高校・自由学園などをへて、現在立教大学名誉教授。著書に『近世大名文芸圏研究』『江戸遊女紀聞』『江戸遊里の記憶』『生きるために本当に大切なこと』など多数。

# 江戸時代 寛永文化をかざる 遊女たち

江戸時代初期、京・大坂・江戸に遊郭が誕生し、それぞれの土地には後代迄、三名妓と絶賛される遊女が誕生した。京、六条三筋町の吉野・大坂、新町の夕霧・吉原の高尾の三人である。三様の生きざまに東アジアの同時代の遊女達も紹介しながら、各風俗文化の様相を見ていきます。

## 第1回 京都文化のあり様

2024年4月21日(日) 午後2時～3時30分

明の国迄知れ渡り、時の文化人豪商本阿弥家光悦の一族灰屋紹益の妻として迎え入れられたとも、又、大名をはじめ関白近衛信尋らから羨望を集め、好色一代男の妻とも擬された吉野太夫を中心に京都文化のあり様についてふれます。

## 第2回 遊里のもつ風俗文化

2024年5月19日(日) 午後2時～3時30分

大名伊達家の横暴にも屈せず、隅田川中洲で鯨鯨切りになり(張り)を通したという高尾、病身の問夫に誠を尽くし多くの舞台上で著名となった夕霧さらに、同時代の中国「李香君」・韓国「論介(ノンゲ)・琉球「ユシヤ」などにもふれながら、各地の遊里のもつ風俗文化について考えてみます。

【場 所】東武博物館ホール

東武スカイツリーライン 東向島駅下車

※詳しくは裏面をご覧ください。

【定 員】110名(応募多数の場合は抽選)

【参加費】無料

【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【主 催】東武博物館

**参加費無料**

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

**ハガキの場合** ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

**インターネットの場合** ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

●当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

※一度に複数名のご応募はできません。(複数名が記入されたハガキは無効となります。)1回の応募で1名様のみ有効となります。

応募締切

2024年3月19日(火)必着

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp

※講演のテーマ内容に変更になる場合もございますので、ご了承ください。 ※ご応募いただきました方の個人情報は、当選ハガキ発送以外の目的で使用することはありません。